



令和2年度 事業報告書

NPO法人 みのり

1 事業の成果

令和2年4月1日に多機能型事業所「領家グリーンゲイブルズ」を開所し、障害福祉サービスに関する事業を開始した。新型コロナウイルス感染症が日本中ではもとより世界中に拡大したため、当施設の運営にあたっては感染症対策に対して細心の注意をはらった。

障害等の理解のための啓発事業については、4つの事業を行った。広報誌「みのり新聞」7号・8号を発行し、NPO法人みのりの活動を発信した。農福連携では遍照院の一角をお借りして直売所を設置し、領家地区の農家さんや領家グリーンゲイブルズの畑で収穫した野菜の販売を通して、地域の方々と交流することができた。チャレンジド・ヨガ教室は遍照院での「お寺でヨガ」が終了し、領家グリーンゲイブルズを会場として実施した。また、新たに「スマホ・タブレット教室」を実施し、視覚に障害がある人にも扱いやすい機種やアプリを紹介し、障害の有無にかかわらず便利な機能などを学習した。

その他この法人の目的を達成するために必要な事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を自粛した。

2 事業の実施に関する事項（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
障害福祉サービスに関する事業	生活介護事業 就労支援B型事業	4月1日 開所	上尾市	23名	利用者 25名	52,363,159
障害等の理解のための啓発事業	広報誌の作成	5月 1月	上尾市	9名	会員・その他希望者 1000名	41,800
	農福連携	1月～	上尾市	30名	障害のある方と地域住民 100名	189,283
	チャレンジド・ヨガ教室	12月 2月	領家グリーンゲイブルズ	20名 延べ	障害のある方と地域住民 40名	20,000
	スマホ・タブレット教室	1月 2月 3月	領家グリーンゲイブルズ	20名 延べ	障害のある方と地域住民 50名	50,000
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	未実施					

事業活動計算書

NPO法人 みのり

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日 (単位:円)

勘定科目	金額
【売上高】	
正会員年会費	50,000
賛助会員年会費	672,000
啓発事業	35,000
障害福祉事業	18,397,576
受取寄附金	62,000
受取助成金	120,000
就労事業売上	1,687,005
売上高合計	21,023,581
【売上原価】	
売上原価	1,687,005
売上総利益金額	19,336,576
【販売費及び一般管理費】	
事業費	
給料手当	25,402,946
雑給	225,790
法定福利費	1,362,748
福利厚生費	215,252
外注費	66,132
広告宣伝費	37,450
交際費	5,370
給食費	942,872
会費	0
旅費交通費	1,718,210
通信費	472,597
消耗品費	4,637,866
修繕費	78,032
水道光熱費	986,881
諸会費	46,200
支払手数料	1,308,088
保険料	826,610
車両費	76,960
リース料	1,098,900
研修費	29,620
地代家賃	360,000
租税公課	138,810
減価償却費	12,626,908 ※1資金収支計算書対象外
小計	52,864,242
管理費	
広告宣伝費	2,000
交際費	5,430
会費	2,000
旅費交通費	41,780
消耗品費	34,866
諸会費	5,000
支払手数料	70,356
研修費	72,363
租税公課	3,301
国庫補助金等特別積立金取崩	△ 8,193,320 ※1資金収支計算書対象外
小計	△ 7,956,244
販売費及び一般管理費合計	44,707,998
営業利益金額	△ 25,371,422
【営業外収益】	
受取利息	83
雑収入	4,073,197
営業外収益合計	4,073,280
支払利息	222,601
営業外費用合計	222,601
経常利益金額	△ 21,520,743
【特別損益】	
固定資産寄贈益	15,840,488
特別利益合計	15,840,488
国庫補助金等特別積立金	
特別費用計	0
特別損失合計	15,840,488
当期正味財産増加額	△ 5,680,255
前期正味財産繰越額	2,603,160
次期繰越正味財産繰越額	△ 3,077,095

決算書類の注記

NPO法人みのり

1. 重要な会計方針

決算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会）によつています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によつています。

2. 用途等が制約された寄附金等の内訳

(単位：円)

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下のとおりです。

内訳	期首残高	当期増減額	当期減少額	期末残高	備考
損保地球クラブ助成金	0	100,000	100,000	0	農福連携事業への助成金
上尾市 社会福祉協議会配分金	0	20,000	20,000	0	ヨガ教室への助成金
合計	0	120,000	120,000	0	

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	155,877,544				△ 8,601,975	147,275,569
構築物	6,021,298				△ 489,227	6,390,071
機械及び装置	7,325,400				△ 985,041	6,529,259
車両運搬具	1,142,000				△ 1,284,328	2
工具器具備品	1,547,487				△ 1,214,613	1,266,440
土地	0	15,840,488				15,840,488
無形固定資産	772,000				△ 51,724	720,276
投資その他の資産	12,470	122,265				134,735
合計	172,698,199	15,962,753			△ 12,626,908	178,156,840

4. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
福祉医療機構	25,300,000	2,900,000	0	28,200,000
川口信用金庫	0	13,000,000	1,670,000	11,330,000
役員借入金	13,182,000	0	0	13,182,000

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,683,903		
預り金	49,402		
仮受金	6,400		
流動負債合計		2,739,705	
2 固定負債			
長期借入金	39,530,000		
福祉医療機構	28,200,000		
川口信用金庫	11,330,000		
役員借入金	13,182,000		
固定負債合計		52,712,000	
負債合計			55,451,705
正味財産※1			137,225,585

※1 事業活動計算書の正味財産との差異140,302,680は
 全て国庫補助金積立金である。

令和2年度 財産目録

2021年 3月 31日現在

NPO法人みのり

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	4,632,393	
手元現金	202,029	
川口信用金庫 稲川支店	2,785,949	
川口信用金庫 "	10,000	
川口信用金庫 "	131,630	
武蔵野銀行 西上尾支店	516,065	
ゆうちょ銀行	876,076	
JAさいたま 大石支店	110,644	
売掛金	5,592,085	
未収入金	941,000	
仮払金	54,000	
流動資産合計		11,219,478
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
土地	15,840,488	
建物	83,671,416	
付属設備	63,604,153	
構築物	6,390,071	
機械装置	6,529,259	
車両運搬具	2	
工具器具備品	1,266,440	
水道施設利用料	720,276	
出資金	10,000	
長期前払費用	103,125	
車両リサイクル預託金	21,610	
有形固定資産計	178,156,840	
固定資産合計		178,156,840
3 繰延資産		
開業費	3,300,972	
繰延資産計	3,300,972	
固定資産合計		3,300,972
資産合計		192,677,290